Ⅲ. 財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準および評価方法

満期保有目的の債券・・・・・ 償却原価法(定額法)による。ただし、取得価額と債券金額との差額に重要性が乏しい場合は、償却原価法を適用しない。

その他の有価証券・・・・・ 市場価額のあるものは、決算日の市場価額に基づく時価による。

市場価額のないものは、移動平均法に基づく原価法による。

(2) 引当金の計上基準 役員退職慰労引当金・・・・・役員の退職慰労金の支給に備えるため、規程に基づく期 末要支給額を計上している。

(3)消費税等の会計処理 税込み方式による。

2 基本財産および特定資産の増減額およびその残高

(単位:円)

	科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産					
	永続助成基金	2,076,142,755	200,000	0	2,076,342,755
	永続運営基金	195,466,014	100,000	0	195,566,014
	小 計	2,271,608,769	300,000	0	2,271,908,769
特定資産					
	期間助成基金	802,934,222	60,521,988	54,979,727	808,476,483
	期間運営基金	4,054,676	0	47,421	4,007,255
	永続助成基金運用収益積立資産	51,333,993	18,451,885	19,087,619	50,698,259
	期間助成基金運用収益積立資産	3,814,817	6,075,071	6,793,761	3,096,127
	奨学貸付金	280,000	0	0	280,000
	役員退職慰労引当資産	1,010,000	0	1,010,000	0
	創立30周年記念事業引当資産	1,000,000	1,000,000	0	2,000,000
	小 計	864,427,708	86,048,944	81,918,528	868,558,124
	合 計	3,136,036,477	86,348,944	81,918,528	3,140,466,893

永続助成基金運用収益積立資産の当期減少額19,087,619円の内訳は、2019年度 助成金支出8,706,864円および基金管理費(当期末基金残高の0.5%分) 10,380,755円、期間助成基金運用収益積立資産の当期減少額6,793,761円の 内訳は、2019年度助成支出3,000,870円および基金管理費3,792,891円である。

「永続助成基金」とは、基本財産のうち、その運用収益を助成活動に充てるもの、「永続運営基金」とは、基本 財産のうち、その運用収益を運営活動に充てるもの、「期間助成基金」とは、一定期間内に元本およびその運用 収益を助成活動に充てるもの、「期間運営基金」とは、一定期間内に元本およびその運用収益を運営活動に充て るものをさす。

「永続助成基金運用収益積立資産」とは、永続助成基金の運用収益のうち未使用分を、次年度以降の助成活動の (注3) ために積み立てているもの、「期間助成基金運用収益積立資産」とは、期間助成基金の運用収益のうち未使用分 を、次年度以降の助成活動のために積み立てているもの、をさす。

3 基本財産および特定資産の財源等の内訳

	科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産					
	永続助成基金	2,076,342,755	2,076,342,755	0	0
	永続運営基金	195,566,014	195,566,014	0	0
	小 計	2,271,908,769	2,271,908,769	0	0
特定資産					
	期間助成基金	808,476,483	808,476,483	0	0
	期間運営基金	4,007,255	4,007,255	0	0
	永続助成基金運用収益積立資産	50,698,259	50,698,259	0	0
	期間助成基金運用収益積立資産	3,096,127	3,096,127	0	0
	奨学貸付金	280,000	280,000	0	0
	役員退職慰労引当資産	0	0	0	0
	創立30周年記念事業引当資産	2,000,000	0	2,000,000	0
	小 計	868,558,124	866,558,124	2,000,000	0
	合 計	3,140,466,893	3,138,466,893	2,000,000	0

4 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科		帳簿価額	時価	評価損益
国債等(12)		728,420,100	801,246,000	72,825,900
地方債(43)		1,968,348,400	2,029,762,900	61,414,500
事業債(3)		159,881,400	158,513,000	Δ 1,368,400
合	計	2,856,649,900	2,989,521,900	132,872,000

5 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
永続助成金	7,205,151
経常収益への振替額 期間助成金	3,000,870
経常収益への振替額	, ,
受取寄付金	54,979,727
経常収益への振替額 法人運営経費のための振替額	14,221,067
合計	79,406,815

6 関連当事者との取引

該当事項はなし。

7 その他

(1) 引当金の明細

(単位:円)

					(<u>+ m · i j/</u>
科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
19日	朔日次同	当别归则创	目的使用	その他	别不没同
役員退職慰労引当金	1,010,000	0	1,010,000	0	0